

令和5年度 福井県立足羽高等学校 学校関係者評価書

	<p>問 (1) 学校評価書の成果と課題は適切か。 (2) 成果と課題を踏まえた今後の改善策・向上策は適切か。</p>
<p><u>学校評価委員会</u> 令和6年2月9日(金) 17:30～18:30 本校多目的ホール</p>	
<p><u>学校関係者評価委員</u> 足羽高等学校同窓会 副会長(1)、理事(1) 足羽高等学校PTA 会長(1) 足羽高等学校スクールモニター委員(3) 計 6名</p>	
ご 意 見 欄	<p><u>教育課程・学習支援について</u> ・学校DX化が進んできているが、今後もタブレット活用など継続してDX化を進めてほしい。 ・今後も探究学習に力を入れてほしい。</p>
	<p><u>生徒支援について</u> ・生徒が地域のボランティア参加などを自主的に判断し行動できるとよいが、教師からの働きかけもお願いしたい。 ・足羽高校生は挨拶をしてくれるので好感を持っている。</p>
	<p><u>進路支援について</u> ・進学専攻などから地元の大学の合格者が多く出るとよい。 ・進学や就職については、生徒が様々な分野についてしっかり調べて進学・就職先を決定できるとよい。</p>
	<p><u>多文化共生教育について</u> ・地域では公民館活動等に外国人がなかなか参加しない。子どもの頃から交流できるとよい。今後も公民館活動に外国人生徒等が参加していただけるとありがたい。</p>
	<p><u>保健指導・教育相談</u> ・不登校生徒が多くなってきていると思う。教育相談活動はこれからも重要なので充実していただきたい。</p>
	<p><u>環境美化・図書</u> ・ごみの対策にはかなりのお金がかかる。ごみの軽減に取り組んでほしい。 ・読書に親しむ意識の向上に向けて、さらに取り組んでほしい。</p>
	<p><u>PTA活動</u> ・コロナウイルス感染症の影響で、小中学校PTAや地域でも非協力的な状況になっている。今後、相当の努力が必要だと思う。 ・ホームページをよく見る。学校の様子がわかり充実してきている。</p>
	<p><u>全体(総括)について</u> ・多文化共生教育は新しい足羽高校の特色だと思う。もっと外部に対して発信し、足羽高校といえば「多文化共生」と皆さんに認知していただけるように頑張ってもらいたい。</p>